

原子核三者若手夏の学校とは、毎年夏に開催される素粒子・原子核・高エネルギー各分野専攻の大学院生を対象とした1週間程度の滞在型研究会のことです。今年で68回目になる歴史ある研究会で、その運営は大学院生が行なってきました。300人規模の学生が全国から集い、素粒子パート・原子核パート・高エネルギーパートでそれぞれ講義、研究会が開かれます。大学同士の交流を深めるための企画も催されます。今年度は8月6日～8月9日の4日間、オンライン開催の予定です。